

各区地域自立支援協議会において認識されている全市的課題について

前回の大阪市地域自立支援協議部会において、各区地域自立支援協議会で検討・協議されている諸課題のうち、全市的な課題であると認識しているものについて、各区からの回答をまとめたところ、別紙①のとおりであった。

このうち最も意見が多かった「相談支援事業所の不足」について、下記のような取組を実施。また、障がい者グループホームの設置促進に向けた取組みとして、**資料 8**の取組を実施予定。

1. 相談支援事業所の指定状況について

別紙②のとおり

2. 指定相談支援事業所の運営状況の把握

指定相談支援事業所の運営状況等を把握するため、平成 30 年 12 月に市内指定特定相談支援事業所あてにアンケート調査を実施

アンケート調査結果概要…別紙③のとおり

3. 相談支援事業の立ち上げ呼びかけについて

指定特定相談支援事業の新規立ち上げ及び既存相談支援事業所への相談支援専門員の増員を呼びかけるため、別紙④のとおり市内の障がい福祉サービス等運営法人あてに依頼文を発出

4. 相談支援事業所のスキルアップについて

指定相談支援事業所の相談支援専門員のスキルアップを目的として、大阪市障がい者相談支援研修センター（障がい者相談支援調整事業）において、別紙⑤のとおり研修を実施